

令和元年度補正

# EdTech導入実証事業補助金

## 成果報告【2021年2月】

事業者名

株式会社ネットマン

ツール名

Cラーニング



# 目次

- 会社紹介
- Cラーニングの説明
- 導入校一覧と事業計画
- 導入校へのサービス
- 事業計画の効果測定レポート
  - 1) 【ICT 活用度の向上】
  - 2) 【アクティブラーニングの実現】
  - 3) 【教職員の働き方改革】

## 株式会社ネットマン 会社概要

「できる、気づく、変わる」を  
教育デザインに。

社名	株式会社ネットマン / Netman Co., Ltd.
WEBサイト	<a href="https://netman.co.jp">https://netman.co.jp</a>
設立年月	1999年4月
代表取締役社長・CEO	永谷 研一
資本金   売上高	68,600 (百万円)   2019年度 売上高 140,000 (百万円)
事業内容	教育関連のITシステムの企画・開発・運営 組織開発に関するコンサルティング 人材育成に関する研修企画・実施
専門分野	アクティブラーニング、アダプティブラーニング 協調学習、チーム学習 自己肯定感、行動変容
本社所在地	〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-2-4 第6高輪ビル TEL 03-3523-5100 FAX 03-3523-5200
静岡本社所在地	〒411-0033 静岡県三島市文教町 1-5-6 日商三島ビル

## 主要取引先

<p style="text-align: center;">企業</p>	<p>三菱UFJ銀行、ダイキン工業、花王、トリドールホールディングス、三菱自動車工業、リコージャパン、日曹エンジニアリング、資生堂、電通デジタル、ゼリア新薬工業、フコクしんらい生命保険、SCSKニアショアシステムズ、麒麟ビール、アシスト、加和太建設、名古屋食糧、ディスコ、ユニバーサル、東芝総合人材開発、スルガ・キャピタル、アミューズ、サトーホールディングス、ミットヨ、東京パワーテクノロジー、東邦ガス情報システム、シミックホールディングス、矢崎総業、リコークリエイティブサービス</p>
<p style="text-align: center;">学校</p>	<p>&lt;国立&gt; 大阪教育大学、宇都宮大学、岡山大学、滋賀大学、信州大学、お茶の水女子大学、東京農工大学、高知大学</p> <p>&lt;私立&gt; 慶應義塾大学、明治大学、駒沢大学、立正大学、東京農業大学、大東文化大学、東京国際大学、大阪工業大学、広島文化学園大学、工学院大学、愛知学院大学、東京情報大学、東京未来大学、東洋学園大学、流通経済大学、医療創生大学</p> <p>&lt;専門学校&gt; エイシンカレッジグループ、NSGカレッジリーグ、神戸看護、柏看護、首都医校、湘中央学園</p> <p>&lt;高等学校&gt; 奈良市立一条高校、神奈川県西湘高校、浜松学芸中高校</p> <p>&lt;小中高&gt; 神奈川県松田町の全小中学校（松田中、松田小、寄小）</p>

# Cラーニング since 2001



## 授業をもっとアクティブに!

### C-Learningが実現する3つのC

- C : Communication 先生と学生、学生と学生のコミュニケーション
- C : Collaboration 授業と授業、教室を超えたコラボレーション
- C : Community 学校や教室の外でも続く学習コミュニティー



## 出席管理

4桁の「出席確認キー」を設定可能です。出席リストとして各種 CSV ファイルダウンロード可能です。学生や先生がメモ備考を書くことができます。出席項目（遅刻、欠席、病欠など）が自由に設定可能です。GPS 連動して学生の位置情報が取れます。出席回数と出席率が自動集計されます。学生はいつでも自分の出席履歴が確認できます。



## 小テスト・ドリル

【小テスト】択一式、複数選択式、テキスト問題で自動採点できます。制限時間と合格点の設定ができます。提出状況が一目で確認できます。設問を学生も作成できます。ドリル連携可能です。  
 【ドリル】設定した問題数だけランダムに出題されるので、繰り返し学習に最適です。実施回数、正解率、実施日の履歴が確認できます。小テストにコピーして再利用できます。



## アンケート

テンプレートをクリックするだけのクイックアンケートと自由に設問設定できる手作りアンケートがあります。回答結果が自動集計されます。匿名・記名が設定可能です。他者の回答に「いいね」を投稿できます。ゲストが直接アンケート回答できます。共同講義の先生間でもアンケートが実施できます。各種 CSV ファイルダウンロード可能です。



※学生登録をしないゲストからの回答も可

## レポート

提出期限があるレポート課題を管理することができます。学生はテキストでもファイルでも提出可能です。再提出設定もできます。先生は採点結果を保存したりコメントを通知することができます。提出ファイルは自動的に zip ファイルに圧縮され学籍番号でナンバリングされます。学生同士で共有させることでピアレビューさせたり5段階評価させることもできます。



## 教材倉庫

教材を公開して学生に提供できます。PDF や動画などのファイル教材はもちろん Youtube や Dropbox など他の URL リンクも登録できます。ファイルサイズ、数は無制限です。カテゴリごとに閲覧可能な学生を選択することができます。学生ごとに帰属時間と回数が確認できます。教材ごとにアンケート小テスト協働板、レポートに紐づけられますのでマイクロラーニングにも最適です。

タイトル	公開	ファイル	登録日時	閲覧
日本経済の流れ	公開中	13.日本経済の流れ.pdf(1.1MB)	2017/07/14 06:12	52
興隆天心と明治美術	公開中	12.興隆天心と明治美術.pdf(1.8MB)	2017/07/08 12:40	53
明治の美術	公開中	11.明治の美術.pdf(722.2KB)	2017/07/05 17:44	53
江戸の絵画—巻物の異国—	公開中	10.江戸の絵画—巻物の異国—.pdf(565.8KB)	2017/07/03 16:58	53
浮世絵の世界	公開中	9.浮世絵の世界.pdf(765.1KB)	2017/07/03 16:57	54
巻の巻と美術	公開中	8.巻の巻と美術.pdf(431.0KB)		
職人気持と美	公開中	7.職人気持と美.ppt(746.8KB)		
東洋文化と美術	公開中	6.東洋文化と美術.pdf(5.7MB)		

## 協働板

学生同士でディスカッションしたりファイルをアップロードすることができます。チームごとの協働板を立てることができます。匿名設定も可能です。板ごとに文字数やファイル数、コメント数が数値で確認できるのでチーム状況が一目で確認できます。メール通知と連動することでコミュニケーションに便利です。全投稿を一覧表示するタイル表示は小・中学校の授業でも活用されています。

## 連絡・相談

学生全員への一斉連絡はもちろん特定の人だけの連絡もできます。メールやアプリへの通知機能がついているので確実にお知らせができます。学生からの個別の質問の受け付けることもできますし、受け付けられない設定もできます。誰が読んだかわかる既読確認機能があります。添付ファイルも可能です。

## 活動履歴

テーマに応じた活動履歴 (目標設定、活動日付、活動内容、学んだことなど) を繰り返し記録する日報や週報のような振り返り入力に活用します。書かせる項目についても自由に設定可能です。先生からのコメントと通知機能があります。教育実習や留学中の日報や週報の広告業務に最適です。

## ニュース

学生がログイン後のトップページに動くバナーで掲載されるので目立たせることができます。メール通知連携も可能です。各コンテンツへのリンクを挿入できるので、アンケートや小テストや教材などに直接誘導することができます。公開する時間指定ができるので事前に予告を仕込めます。予約時間を入れておけば自動で非公開にすることができます。



## 学生管理

講義を履修している学生の一覧を確認できます。最終ログイン履歴の確認も可能です。学生をグループごとに管理することもでき、生きているメールかどうか確認するメール認証が可能です。「学生カルテ」として横断的に成績を確認することができます。



## Option 1. 全学アンケート

複数の講義に特定のアンケートテンプレートを一括で流し込むことができます。各種公開・非公開の設定があります。PDFで保存することも可能です。（\*事務局（管理者）のオプション機能）



## Option 2. 全学出席管理

すべての学生の出席を管理することができます。すべての講義に出席予約を事務局から一括で設定することができます。（\*事務局（管理者）のオプション機能）





Cラーニング

# 保護者アプリ

特徴1  
簡単にスグ使える

特徴2  
通知で確実伝達

特徴3  
兄弟・姉妹も対応



## 欠席・遅刻連絡もラクラク！



### 仕様

- ・欠席を簡単に連絡できます。
- ・連日の欠席連絡にも対応できます。
- ・確実に担任の先生に届きます。
- ・忙しい先生もスタンプで返信できます。

## アンケートもラクラク！



### 仕様

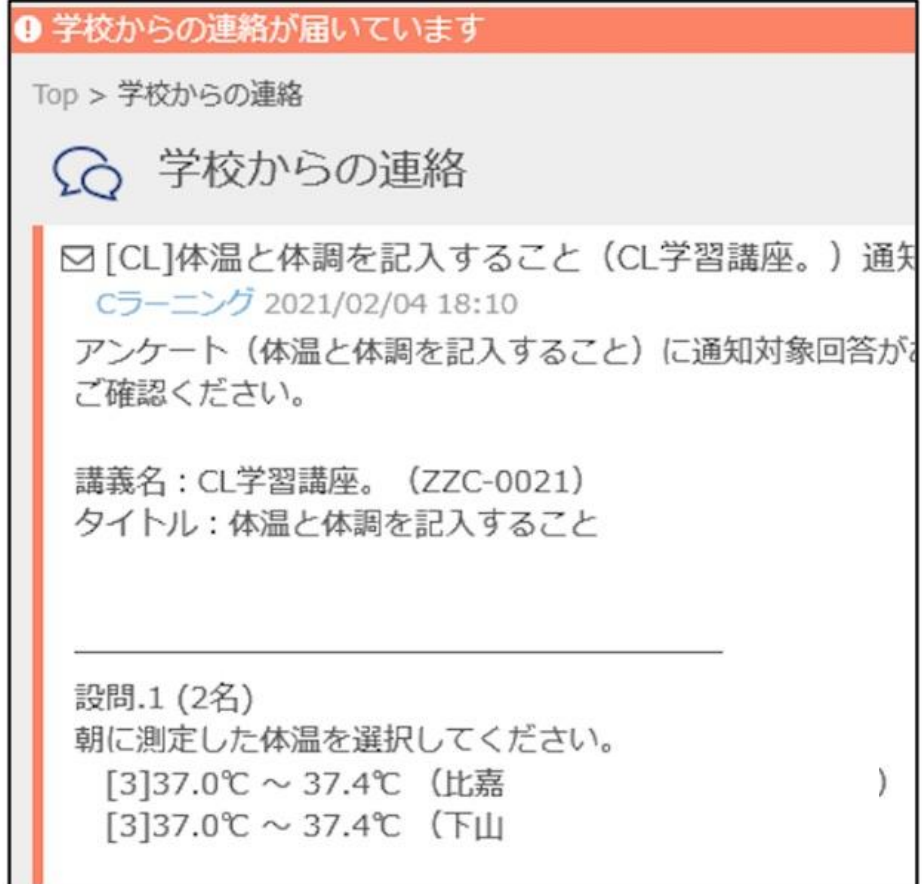
- ・毎日アンケートにも対応しています。
- ・回答履歴も確認できます。
- ・集計結果は自動的に集計されます。
- ・未回答者に催促通知を行えます。

検温  
睡眠時間  
学習調査

Every Day! Easy!

# 毎日アンケート!

生徒ケア! が簡単・便利



## 生徒の習慣化を支援する仕組み

- ・ 回答を忘れないように生徒画面のTOPに表示可能
- ・ 生徒のアプリやメールにお知らせ通知送信可能
- ・ 生徒自身も回答履歴を確認できる
- ・ 締め切り前であれば答えなおしも可能

## 誰でもすぐに簡単に作れる

- ・ 毎日繰り返されるアンケートを期間指定で一発で作成
- ・ 曜日/公開・締切時間を指定可能。
- ・ 集計結果はリアルタイム集計
- ・ 回答履歴は画面で確認可能。CSVファイルダウンロード可

## アラート通知で素早いフォロー

- ・ しきい値を超えた回答があれば先生にワーニングメール
- ・ 画面にも緊急ニュースが流れるので取りこぼさない
- ・ 素早く、誰に問題があるか把握することが可能
- ・ 特定の生徒に個別フォローアップすることが可能

もう先生を孤立させない！教員の校務を効率化する仕組みを取り入れよう！

# 連絡業務見える化システム

**先生TOP画面**

グループ名	生徒数	担当先生
[261623] 職員打ち合わせ <span>2</span>	0名	高橋洋一 [他71名]
[482819] 2020年度 3年生 (健康観察)	321名	松本太郎 [他23名]
[837181] 2020年度 3年1組 HR <span>6</span>	40名	川本花子 [他23名]
[837181] 2020年度 3年2組 HR <span>20</span>	39名	山田勉一 [他23名]
[482819] 2020年度 3年3組 HR	40名	松本太郎 [他23名]
[837181] 2020年度 保護者連絡	960名	山田勉一 [他71名]
[482819] 柔道部	12名	松本太郎 [他2名]

## 連絡業務の見える化と生産性の向上

件名	送信者名	本文
田 25日の予定 🚫	松本太郎	明日は遠足の予定でしたが、雨の予報となっています。残念ですが、シャボテン公園へは行かず学校で活動することになりました。登校時間は通常通りです。体操服を持参してください。お弁当は不要です。
田 学年通信 8月31号 🚫	松本太郎	学年通信を添付いたしました。ご覧ください。 📎 学年通信.pdf(217.9KB)

鈴木治郎	🚫 未読
佐藤誠	✅ 既読
佐々木剛	✅ 既読

学校、学年、学級、保護者、部活などの連絡業務を、複数の教員で共有することが可能です。添付ファイルも送信できます。未読・既読がすぐにわかるので、催促業務も簡単にできます。連絡の送信時、返信ができない設定も可能です。

## アンケート業務も簡単

定期演奏会は何人参加されますか？

回答

番号	割合	回答数
1	60.0%	21名
2	25.7%	9名
3	14.3%	5名

アンケート設問は、選択肢、テキスト入力など自由に設定可能。結果は自動集計され、CSVファイルもダウンロード可能。公開・非公開設定、催促業務や共有業務も簡単です。

# EdTech「Cラーニング」導入校一覧

静岡市立葵小学校

大阪府立箕面東高等学校

北海道美深高等学校

宮城県立古川工業高等学校

帯広市立帯広南商業高等学校

京都府立海洋高等学校

東邦高等学校

岩瀬日本大学高等学校

若宮商業高等学校

(順不同)

合計 9 校

名張市の中学 5 校は来年度にずれる

# 株式会社ネットマン EdTech 導入補助金 事業計画

課題1 【ICT 活用度の向上】

課題2 【アクティブラーニングの実現】

課題3 【教職員の働き方改革】

課題4 【休校対応】\*

\* 休校は実際はなかったため、休校時の対応方法の説明を教員研修で行った。

# 各学校の教員研修回数

	A校	B校	C校	D校	E校	F校	G校	H校	I校
研修回数 (同期)	6	1	3	2	3	1	0	2	3
オンデマンド (非同期)	0	2	0	0	0	1	2	0	0
コマ数	7	6	6	4	5	4	4	4	5

# 教員研修例（葵小学校）

- 8/4（火）ステップ1：リーダー研修
- 8/28（金）ステップ2：基礎学習（PDFやyoutubeの教材アップロード等）
- 9/18（金）ステップ3：授業活用の学習（アンケートや小テスト等）
- 10/9（金）ステップ4：コロナ対策のための学習（動画や検温等）
- 11/4（水）ステップ5：校務活用の学習（学年通信等の演習）
- 11/11（水）ステップ6：ICTを活用した指導案を作成
- 12/1（火）ステップ7：保護者説明会をサポート

# 教員研修の様子





# 保護者説明会の様子



# 校務導入ステップ

Step	種類	グループ登録
Step1	全校連絡	全校連絡 保護者連絡
Step2	学年 / 学級連絡	1学年連絡用、2学年連絡用、3学年連絡用  1年1組、1年2組、1年3組、1年4組、1年5組 2年1組、2年2組、2年3組、2年4組、2年5組 3年1組、3年2組、3年3組、3年4組、3年5組
Step3	校務分掌 / 学校行事	職員朝礼、進路指導、教務、生徒指導、校内研修、生徒会・児童会、職員打ち合わせ  修学旅行、卒業式、運動会、社会見学
Step4	地域連携	PTA役員、地域学校協働本部
Step5	部活	サッカー部、野球部、卓球部、バスケ部、吹奏楽部、美術部、パソコン部、軽音楽部、

# 校務導入ステップ実践状況

協働 Step	種類	A校	B校	C校	D校	E校	F校	G校	H校	I校
Step1	全校連絡 保護者連絡	○								
Step2	学年 学級連絡	○	○	○	○	○		○	○	
Step3	校務分掌 学校行事	○	○	○		○		○	○	
Step4	地域連携			○						
Step5	部活				○					

考察：  
各学校の状況が異なるためStep1から順に導入されているわけではなく、学校ごとの必要性に応じて実践されている。

# 授業導入ステップ

Step	種類	内容
Step1	アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業の途中でクイックアンケートを行う</li> <li>・ 授業の最後に振り返りアンケートを行う</li> </ul>
Step2	教材共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テキスト教材や補助教材を共有し、既読確認する</li> </ul>
Step3	協働板	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ファイルやコメント等を生徒同士で共有する</li> </ul>
Step4	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理解度を測る小テストを作成し、出題する</li> </ul>
Step5	課題レポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レポート課題を出題し、コメントをする</li> </ul>
Step6	動画共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業動画を作成し、配信する。</li> </ul>

# 授業導入ステップ 実践状況

Step	種類	A校	B校	C校	D校	E校	F校	G校	H校	I校
Step1	アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Step2	教材共有	○	○	○	○	○	○	○	○	
Step3	協働板	○	○	○	○		○	○	○	○
Step4	確認テスト	○	○		○	○	○		○	○
Step5	課題レポート		○	○	○	○	○		○	
Step6	動画共有						○	○		

考察：  
各学校の教員が授業の中でどう活用するか、自ら授業デザイン（次ページ）を選択して実践している。

# 授業デザイン

授業名	目的	内容
双方向型授業	生徒が積極的に意見を言える場を作る	<p>意見を自由に発言させ、フィードバックする</p> <p>調べ学習の結果を共有させ、コメントする</p> <p>レポートを提出させ、生徒に相互評価させる</p>
デジタル教材を使った授業	生徒の新たな視点を作る	<p>予習教材を使った学習で、マインドセットを行う</p> <p>補足教材を閲覧させ、課題を取り組ませる</p> <p>自ら動画を撮影・共有させ、理解を深めさせる</p>
生徒の理解度を測る授業	生徒の学習の定着を測る	<p>確認テスト作成・公開し、実施する</p> <p>レポートを提出させ、ABC評価する</p> <p>他の科目やコースと比較・分析・評価する</p>

# 効果測定：Cラーニングの活用率の変化

	A校	B校	C校	D校	E校	F校	G校	H校	I校
先生 2020/11	31.5%	14.5%	57.1%	18.5%	18.0%	1.1%	0.9%	8.8%	3.2%
先生 2021/1	34.5%	24.4%	62.5%	14.8%	23.0%	7.2%	2.4%	40.7%	3.2%
生徒 2020/11	13.2%	10.4%	22.1%	33.1%	26.1%	0.1%	3.5%	0.4%	2.2%
生徒 2021/1	45.5%	35.9%	80.9%	45.8%	39.0%	24.9%	4.7%	50.5%	4.0%

## 全体考察：

教員研修から導入までが短い期間だったため、また学校によって事情が異なるため、学校によって差が出てている。活用が進んでいなかった学校も11月から1月で伸びを見せており今後の増加に期待ができる。各学校の個別考察を次ページに記す。

# 各校個別の活用度考察 1/2

学校	活用状況
A校	毎月教員研修によって教員のスキルは大幅にアップした。授業活用では、2月15日、2月19日に公開授業が実施された。校務活用では、12月1日保護者へ資料配布利用を開始、2月15日より保護者からの欠席連絡で活用が開始された。今後毎日検温アンケートなどでさらに活用率を伸ばす見込み。
B校	主に授業で活用。管理職、ICT担当が推進し、授業で活用する機能を徐々に増やしているため、活用率が伸びている。今後はICT担当が校内で効果を説明する事で、学内全体の活用率が伸びる見込み。
C校	校内研修と最中に校務利用について管理職が導入を指示する方式で推進したため活用率が短期間で大きく伸びた。生徒向けに毎日検温アンケートを実施している。今後はキャリア教育において、地域の方々との連携をCラーニングで行う予定。
D校	一部の教員が授業で活用しているが、授業での活用目的が国家試験対策と明確であるため、生徒はドリルで試験対策問題を解いたり協働板で意見を述べることで、活用率が伸びてきている。



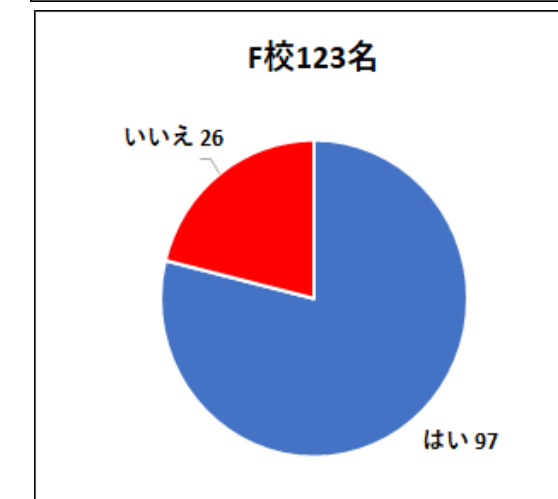
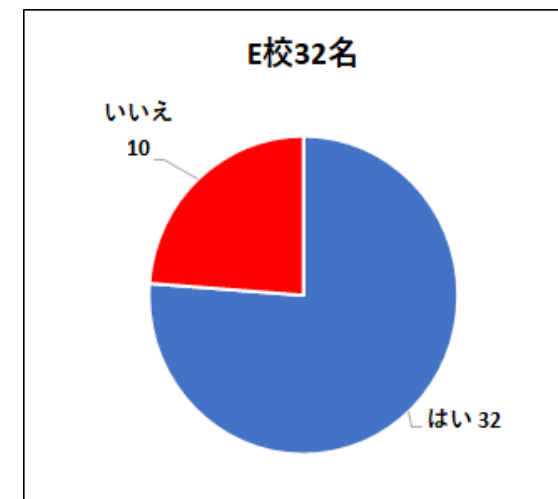
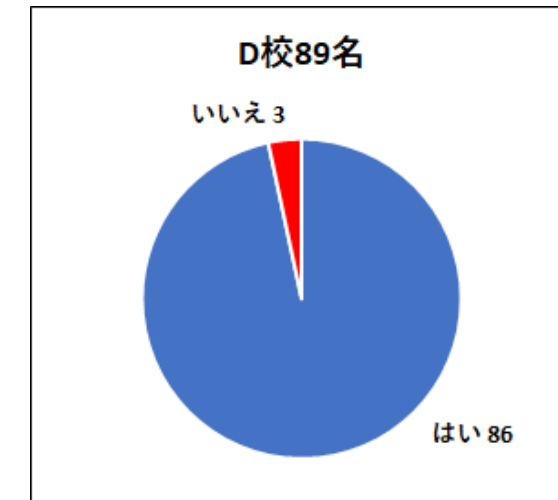
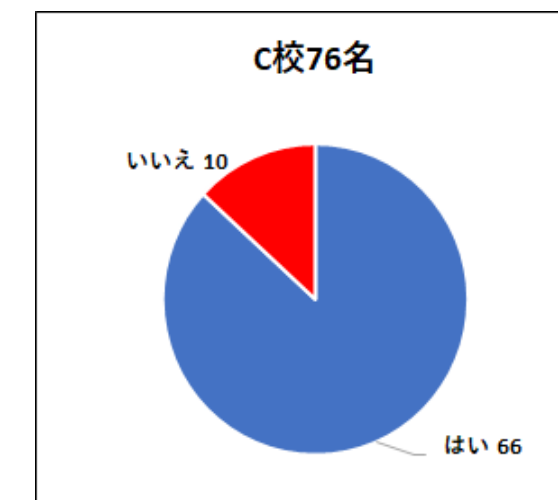
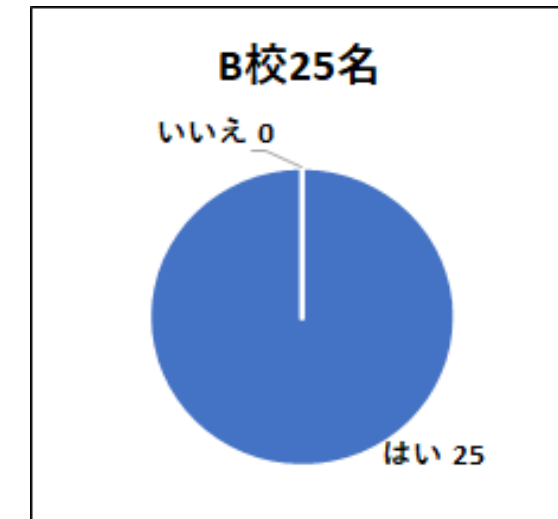
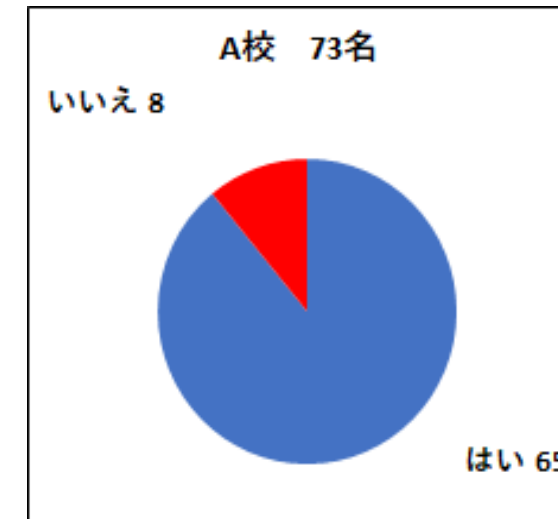
# 各校個別の活用度考察 2/2

学校	活用状況
E校	一部の教員が授業で活用しているが、レポートの相互評価を活用し、ICTを活用した対話を授業で行う活動が広がり始めている。
F校	2人のICT担当が授業で活用している。学内に提案するために多くの機能を授業で活用し、特に動画教材は生徒に好評で、生徒活用率は大幅に伸びている。
G校	他社のシステムが導入されていた中で、安定的な稼働率を評価され、生徒・保護者連絡ツールとしてCラーニング活用が検討されている。ICT担当の先生が授業で活用し、他システムとの使い分けについて現在試行中である。
H校	他社のシステムが導入されていた中で、校務活用・保護者連絡ツールとしてCラーニング活用を検討しながら1月より校内勉強会が始まり、現在、先生方が担当グループに分かれ運用を開始している。
I校	管理職主導で授業活用を検討している。活用している授業は少ないが、校務での活用において、学年を超えた情報共有など新しいつながりの実証を開始している。

# 生徒向けアンケート結果 (n=606)

## Q 「cラーニングで自分の考えを述べることができましたか？」 1/2

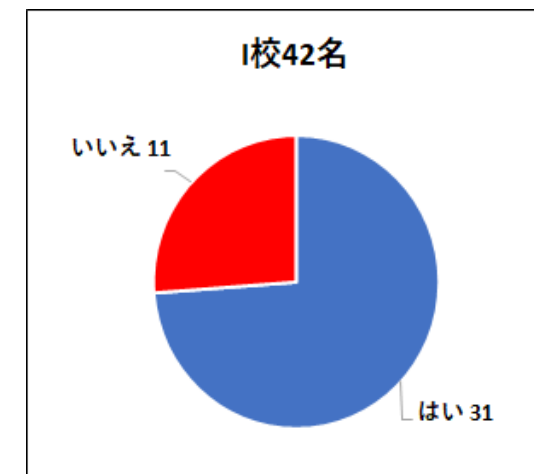
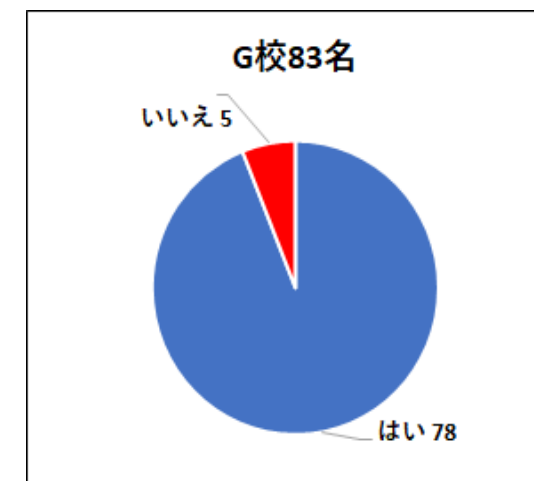
- A校 73名  
(回答 はい : 65名    いいえ : 8名)
- B校 25名  
(回答 はい : 25名    いいえ : 0名)
- C校 76名  
(回答 はい : 66名    いいえ : 30名)
- D校 89名  
(回答 はい : 86名    いいえ : 3名)
- E校 32名  
(回答 はい : 32名    いいえ : 19名)
- F校 123名  
(回答 はい : 97名    いいえ : 26名)



## 生徒向けアンケート結果 (n=606)

## Q「cラーニングで自分の考えを述べることができましたか？」 2/2

- ・ G校 83名  
(回答 はい : 78名    いいえ : 5名)
- ・ H校 63名  
(回答 はい : 57名    いいえ : 6名)
- ・ I校 42名  
(回答 はい : 31名    いいえ : 11名)



## 考察：

回答数606名のうち89% (537名) が、「自分の考えを述べることができた」と回答しており、アクティブラーニングの実践の効果を示した。

次ページに、生徒・先生から集まった自由記述で特徴的な意見をピックアップする。

生徒向けアンケート (n=606)

## Q「cラーニングを使った授業と今までとの違いは？」 回答結果

### 生徒の意見 自由記述ピックアップ 1/4

#### 【帯広南商業】

- ・匿名で自分の意見を言いやすい部分が、普通の授業より優れている。
- ・パソコンやスマホを使って調べたことが共有できるのが良い。

#### 【若宮商業】

- ・発言が苦手でもみんなの前で意見を述べることができた。
- ・アプリで発言しやすく色々な人の意見を見て比較でき面白いです。

#### 【古川工業 1年】

- ・自分で調べて、これが知りたい！と気持ち前より持てた。
- ・cラーニングだと文字にすれば長々と自分の意見を書ける。

#### 【古川工業 2年】

- ・間違えてもすぐ直すことができ何回でも復習することができる。
- ・協働板のおかげで何度も繰り返し大事なところを見れてよい。

生徒向けアンケート (n=606)

## Q「cラーニングを使った授業と今までとの違いは？」 回答結果

### 生徒の意見 自由記述ピックアップ 2/4

---

【葵小2年】（保護者が児童に聞いて回答）

- ・ ころころスタンプがあることで、はっぴょうができない人も自分の意見が先生につたわる。
- ・ 協働板をあけてみたら、資料がめちゃくちゃのっていて、びっくりしました。

【葵小4年】

- ・ 言葉で伝えにくい事も分かりやすかった。資料が見やすかった。
- ・ みんなとしりょうをみたりきょうゆうできたからよかった。

【葵小5年】

- ・ 打つのは大変だけど、何回も見直せるから便利でした。
- ・ 今まででは発表した人の意見しか分からなかったけど、全員の意見が分かって良かった。

生徒向けアンケート (n=606)

## Q「cラーニングを使った授業と今までとの違いは？」 回答結果

### 生徒の意見 自由記述ピックアップ 3/4

#### 【海洋1年】

- ・ パソコンを使うのが上手くなった。 パワーポイントで資料を作って共有ができた。
- ・ みんなの意見を見ることができたり、アンケート機能で%など簡易的に情報がわかる。

#### 【海洋2年】

- ・ 潜水士のテストで自動採点をしてくれるので多くの問題に取り組むことができた。
- ・ 実習でしか見られなかった、動画が何回も繰り返し見られた。

#### 【岩瀬日大1年】

- ・ ビビリの僕でも、まわりの空気に流されず自分の意見を伝えやすいと感じた。
- ・ レポートが提出しやすく、先生から評価やコメントが返ってくるので考えながら進められた。

#### 【岩瀬日大2年】

- ・ homeroomで使った時に紙ではなく情報として残すので無くならなくて良い。
- ・ 英IIの授業で、皆のまとめたノートを見ることができとても便利だと思った。

生徒向けアンケート (n=606)

## Q 「Cラーニングを使った授業と今までとの違いは？」 回答結果

### 生徒の意見 自由記述ピックアップ 4/4

---

#### 【東邦】

- ・ 私は文章を書くのが遅いが、iPadで打ち込む事で早くすることができた。
- ・ レポートの提出物の期限がわかりやすく出し忘れが減った。

#### 【美深】

- ・ Cラーニングだと色々な人の意見がはっきりわかり、海外の人とも関われる。
- ・ 話しが記録されてまとめられていて、話し合いの時とても役立った。

#### 【箕面東】

- ・ 基本はスマホで行うのでスムーズに自分のペースで出来るところが良い。
- ・ 授業であまり言えないことが、Cラーニングでは意見が言えた。

教員向けアンケート (n=70)

## Q「生徒が主体的になったと感じる行動は何ですか？」 回答結果

### 教員の意見（自由記述ピックアップ） 1/2

---

#### 【前向きな態度】

- ・ 普段、手をあげて発言しない生徒が、非常に良い意見をだしてくれた。
- ・ 口頭で発問するよりも意欲的に回答しようという姿が見られた。
- ・ 皆で共有できることで、ボーっとしたり何もやらなかった生徒が減った。

#### 【他者から影響】

- ・ 授業で他の人の意見に対する反応も大きく意見交換が盛んになった。
- ・ 単独ではレポートに取り掛かれなかった生徒が他の人のレポートを見て、見様見真似でも書いてみようとした。
- ・ 生徒からクラスの意見を（文集などの一人一言）集約するのにCラーニングを使わせてほしいという声があり活用した。



教員向けアンケート (n=70)

## Q「生徒が主体的になったと感じる行動は何ですか？」 回答結果

### 教員の意見（自由記述ピックアップ） 2/2

---

#### 【対話や協働】

- ・ 生徒同士で教材を見ながら教え合う場面が見られた。
- ・ レポート、相互評価でコメント欄にアドバイスを書いてくれる生徒が増えた。
- ・ 相互評価で、他者の作品を熱心に閲覧し、互いの完成度や感想などを伝え合っていた。

#### 【学習への取り組み】

- ・ 動画を複数回再生していることから、理解しようとする意欲が感じられた。また、定期考査でも良好な成績を残している。
- ・ 以前よりも資格試験に積極的に取り組む様子が見られた。
- ・ 物理の授業でのレポート提出や各アンケートの記入を積極的に行っている
- ・ スマホの使い方に慣れていて、休み時間や昼休みもスキマ時間を見つけては利用している。

## 教員向けアンケート (n=99)

### Q 「校務の効率が向上したこと、今後向上が期待されることは？」 回答結果

#### 教員の意見（自由記述ピックアップ） 1/3

---

##### 【アンケート】

- ・ アンケート調査業務の迅速化、効率化が実現
- ・ 教務部で実施している授業アンケートの集計・管理
- ・ 健康チェックのルーティン化の実現
- ・ 公開・非公開など細かな設定で生徒の意見をタイムリーに把握

##### 【連絡】

- ・ ニュース機能で考査範囲を一斉に伝達
- ・ 個人的なメールやLINE等を使用せずとも生徒と連絡が可能で安心
- ・ 連絡グループで部活や委員会活動などクラス以外での連絡可能
- ・ 未読の表示があるので、生徒や保護者に伝わったか状況を把握

## 教員向けアンケート (n=99)

# Q 「校務の効率が向上したこと、今後向上が期待されることは？」 回答結果

## 教員の意見（自由記述ピックアップ） 2/3

---

### 【生徒ケア】

- 長期欠席者や、感染症での休校、学級閉鎖時の生徒への指導が可能
- 放課後の時間帯でも、自分の都合に合わせて連絡できる
- 連絡したことが残るので、後で確認できる
- 欠席した生徒への資料配布が簡単

### 【保護者との連絡】

- 緊急な一斉連絡や個別連絡のときに便利
- 保護者からの欠席連絡が可能
- 英語発表会の映像を保護者が閲覧できた
- 保護者全員への資料配付が簡単で、保護者会の出席確認も楽

## 教員向けアンケート (n=99)

## Q 「校務の効率が向上したこと、今後向上が期待されることは？」 回答結果

## 教員の意見（自由記述ピックアップ） 3/3

## 【情報共有】

- 学習指導、進路指導、生活指導など教職員の情報共有
- 分掌のグループの協働板で大切なお知らせが埋没しない
- 協働板に大容量の映像が貼り付けできるので助かる
- 教員朝礼や学年の会議も資料の事前配布で時間を短縮

## 【その他】

- 印刷に掛かる諸経費（紙代、インク代、製版費等）が節約できる
- ID&PW権限が担任にあり、保護者と生徒のPWの再発行がストレスなくスムーズ
- 独自のツールは学校でしか使えないが、Cラーニングはリモートからアクセス可能
- 少人数グループ会議で発言やアイデアが活発化

## これから：Cラーニング活用率向上を目指す（既存校から学ぶ）

	奈良市立一条高校 (導入5年)	浜松学芸中高校 (導入1年)
先生 2020年10月	91.1%	93.3%
生徒 2020年10月	98.4%	84.2%

### 考察：

浜松学芸中高校は、先駆的に導入した奈良の一条高校の事例を学び、短期間で活用率を約90%に高めている。

今後、今回のEdTech導入校においても、活用ノウハウの提供によって、90%を超える活用率を目指すこととなる。

## 会社概要

社名	株式会社ネットマン / Netman Co., Ltd.	
WEBサイト	会社ホームページ <a href="https://netman.co.jp/">https://netman.co.jp/</a>	Cラーニング商品サイト <a href="https://c-learning.jp/">https://c-learning.jp/</a>
設立年月	1999年4月	
代表取締役社長・CEO	永谷 研一	
資本金	6,860万円	
事業内容	教育関連のITシステムの企画・開発・運営 組織開発に関するコンサルティング 人材育成に関する研修企画・実施	
専門分野	アクティブラーニング、アダプティブラーニング 協調学習、チーム学習 自己肯定感、行動変容	
本社 所在地	〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-2-4 第6 高輪ビル TEL 03-3523-5100 FAX 03-3523-5200	
静岡本社 所在地	〒411-0033 静岡県三島市文教町1-5-6 日商三島ビル <u>フリーダイヤル</u> 0120-802-806	